

■第19回日本緩和医療薬学会年会 オンデマンド配信リスト

番号	種別	タイトル	演者（敬称略）		時間
CS1	委員会企画 シンポジウム1	だれでもできる緩和臨床研究のすすめ（最新データより）	中村 和代 大内 竜介 小林 麻衣子 国分 秀也	静岡県立総合病院 薬剤部/研究支援室 東北医科薬科大学 薬学部 病院薬剤学教室/東北医科薬科大学病院 薬剤部 袖ヶ浦さつき台病院 薬剤部 湘南医療大学 薬学部 臨床薬理学研究室	1:34:56
CS2	委員会企画 シンポジウム2	みんなで考えよう！災害時における緩和薬療法の継続 ～自らが被災者になった場合を想定し、自分事として考える～	村上 雅彦 岩崎 安博 的場 元弘	岩手県立大船渡病院、緩和医療科 独立行政法人労働者健康安全機構 和歌山ろうさい病院 救急科・集中治療部 医療法人徳洲会 東京西徳洲会病院 顧問	1:59:27
CS3	委員会企画 シンポジウム3	緩和医療専門薬剤師が切り拓く新時代 ―実践知とチーム医療への貢献	飯田 真之 山本 泰大 宮永 圭 土屋 裕伴	神戸大学医学部附属病院 薬剤部 小牧市民病院 薬局 長崎大学病院 薬剤部 上尾中央総合病院 薬剤部	1:30:12
CS4	委員会企画 シンポジウム4	がん病態に関連する痛みのサイエンスと その克服に向けた包括的アプローチ	濱岡 早枝子 中江 文 仁木 一順	順天堂大学 医学部 麻酔科学・ペインクリニック講座 情報通信研究機構 脳情報通信融合研究センター 大阪大学大学院 薬学研究科 医療薬学分野	1:17:10
CS5	委員会企画 シンポジウム5	新しくなった緩和薬療法認定薬剤師認定制度 ～その概要と症例報告の書き方、優良事例に学ぶ～	松本 高広 鍛冶園 誠 新井 智春 穴戸 玲太	東邦大学医療センター大森病院薬剤部 岡山市立市民病院薬剤部 BFC株式会社 ふれあい薬局飯能店 福島県立医科大学附属病院 薬剤部	1:23:55
CS6	委員会企画 シンポジウム6	今だからこそ必要！ 麻薬教育認定薬剤師の果たすべき役割と使命！	岡本 明大 横山 郁子 伊藤 剛貴 中島 美紀 田口 真穂	三重大学医学部附属病院 薬剤部 神戸薬科大学 薬学部 草加市立病院 薬剤部 有限会社キムラ薬局 横浜薬科大学 薬学部	1:33:21
CS7	委員会企画 シンポジウム7	先端学術緩和医療薬学タスクフォース研究（中間報告）	近藤 匡慶 田中 怜 川尻 雄大 飛鷹 範明	日本医科 大学多摩永山病院 湘南医療大学 薬学部 九州大学大学院薬学研究院 臨床薬学分野・臨床薬学教育センター 愛媛大学医学部附属病院 薬剤部	1:32:30
EL1	教育講演1	リアルワールドデータから臨床エビデンスを見抜くチカラ	金子 周司	京都大学	1:00:16
EL2	教育講演2	「患者を支える医療」とは何か ―スピリチュアルケアの視点から、地域で働く薬剤師へ―	田村 恵子	大阪歯科大学看護研究科開設準備室	0:59:46
EL3	教育講演3	ソーシャルキャピタルとして地域薬局の可能性を探る	岡田 浩	京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻予防医療学分野	0:59:35
JS1	全国薬剤師・ 在宅療養支援連絡会 合同シンポジウム1	薬剤師が提供する在宅緩和薬療法の最新について考える	吉田 拓弥 小林 篤史 坂本 岳志 桑原 宏昌	特定医療法人 仁真会 白鷺病院 薬剤科 株式会社佳林 カリン薬局 あけぼのファーマシーグループ 在宅支援室 在宅支援薬局おとくに	1:51:24
JS2	日本がん サポーターブケア学会 合同シンポジウム2	緩和薬療法に支持療法のエッセンスを融合する連携強化シンポジウム	東 光久 武井 大輔 神林 祐子 藤井 宏典 飯村 洋平 兼平 暖 橋本 浩伸	奈良県総合医療センター 総合診療科 埼玉県立がんセンター 薬剤部 姫路獨協大学 薬学部 岐阜大学医学部附属病院 薬剤部 東京大学医科学研究所附属病院 薬剤部 NTT東日本関東病院 薬剤部 国立がん研究センター中央病院 薬剤部	2:02:52
S1	シンポジウム1	痛みを“感じる”から“理解する”へ ― 痛みの本質とAIと神経科学が導く次世代の疼痛評価	佐藤 一樹 多田羅 竜平 後藤 宏明	東海国立大学機構名古屋大学 大学院医学系研究科 総合保健学専攻 包括ケアサイエンス領域 看護科学 大阪市立総合医療センター緩和ケア内科・緩和ケアセンター PaMeLa株式会社	1:28:49
S2	シンポジウム2	地域から全国実装を目指した多機関共同研究が切り拓くがん化学療法の未来 ―副作用予測モデルの構築と応用―	吉田 謙介 河村 勇介 中井 昌紀 殿村 直也 松本 拓真 渡邊 真一	東京薬科大学 薬学部 医薬品安全管理学教室 広島市立広島市民病院 薬剤部 愛媛大学医学部附属病院 薬剤部 東京都立多摩総合医療センター 薬剤部 独立行政法人国立病院機構 四国がんセンター 薬剤部 松山大学 薬学部 医療薬学臨床部門 医療薬学研究室	2:01:58
S3	シンポジウム3	「医療者がリードする患者力向上」 ～共感と対話が育む緩和医療～	東 光久 長谷川 友美 岩上 泰崇 香内 綾	奈良県総合医療センター 総合診療科 奈良県立病院機構 奈良県総合医療センター 総合南東北病院 薬剤科 竹田綜合病院 薬剤科	1:32:04
S4	シンポジウム4	がんと神経の相互作用が拓く新たな腫瘍制御の展望	川島 雅央	京都大学 医学研究科 乳腺外科学	0:29:01
S5	シンポジウム5	患者さんの“心の声”に向き合うために薬剤師ができることとは	別所 千枝 江角 悟 坪内 清貴 鈴木 邦彦 宮本 直治	JA広島厚生連尾道総合病院 薬剤科 神戸大学大学院 薬学部 臨床薬学教育研究部門 金沢大学附属病院 薬剤部 ワイズ株式会社 つなぐ薬局学術研修室 オフィス宮本	2:03:55
S6	シンポジウム6	腎不全患者のための緩和ケアガイダンス」を踏まえた 緩和医療と栄養ケアの多職種連携 ― 医師・管理栄養士・薬剤師それぞれの立場から ―	竹迫 秀和 吉田 貞夫 熊谷 琴美	鹿児島市立病院 薬剤部 ちゅうざん病院 副院長 / 金城大学 客員教授 愛知学院大学 健康科学部 健康栄養学科	1:32:58
S7	シンポジウム7 日本腎臓病薬物療法学会 共同企画	CKM（Conservative Kidney Management）ってご存知ですか？ CKD（透析）患者の終末期の問題点をみんなに知ってもらいたい！	高野 陽平 鈴木 大介 安田 知弘 前田 直大 藤本 亜弓	砂川市立病院 薬剤部 JA愛知厚生連海南病院 薬剤部 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 薬剤部 小樽市立病院 薬剤部 大阪市立総合医療センター 薬剤部	2:03:30
S8	シンポジウム8	複雑なニューロパシー病態の基幹プロセス解明と新規治療戦略の提言	木口 倫一 奥野 浩行 芝田 晋介	和歌山県立医科大学 薬学部 生体機能解析学研究室 鹿児島大学大学院 歯学部総合研究科 生化学・分子生物学分野 新潟大学大学院 歯学部総合研究科 顕微解剖学研究室	1:37:11
S9	シンポジウム9	がん悪液質をめぐるミクロ・マクロ環境の理解： 病態解明と新規治療戦略への展開	光永 修一 上國 保仁 佐藤 良太	国立がん研究センター東病院 胆肝脾内科 国立がん研究センター 先端医療開発センターバイオマーカー探索TR分野 東京慈恵会医科大学 医学部 疼痛制御研究講座 丸木記念福祉メディカルセンター 薬局	1:08:02
S10	シンポジウム10	人生の最終章を支えるDeprescribing ～薬剤師の専門性と“引き算の美学”と意思決定支援～	見目 英継 山本 隆裕 儀賀 理暁	藤沢市民病院 薬局 さつきホームクリニック在宅療養支援診療所 埼玉医科大学総合医療センター 緩和医療科	1:32:34
S11	シンポジウム11	薬剤師も知っておきたいグリーフケア	大谷 昌恵 大岡 友子 清水 研	武蔵野大学心理臨床センター/認知行動療法研究所/通信教育部 がん研究会有明病院	1:32:37
S12	シンポジウム12	緩和薬療法の落とし穴から学ぶ一現場が教えてくれた次へのヒントー	天川 雅彦	緩和ケア診療所・いっぱ	0:24:38
S13	シンポジウム13	薬剤師が多職種と協働して開拓する地域における緩和薬療法・在宅医療	丸一 泰雅 浅瀬 季予子 山瀬 寛大 石黒 剛	タイガー薬局 訪問看護ステーションOHANA バナプラス薬局 いしぐろ在宅診療所岡崎	2:05:54

■第19回日本緩和医療薬学会年会 オンデマンド配信リスト

番号	種別	タイトル	演者（敬称略）		時間
S14	シンポジウム14	医療データを活用したがん緩和医療における臨床研究の新展開 ～いま、サステナブルな環境整備と次世代育成を考える～	高橋 一栄 川尻 雄大 藤堂 真紀 祝 千佳子 中川 貴之	大阪府済生会野江病院 薬剤科 九州大学大学院薬学研究院 臨床育薬学分野・臨床薬学教育センター 埼玉医科大学国際医療センター 薬剤部 東京大学大学院医学系研究科 臨床疫学・経済学 和歌山県立医科大学薬学部/和歌山県立医科大学附属病院薬剤部	2:03:33
S15	シンポジウム15	緩和医療におけるスピリチュアルペインへの理解と薬剤師の関わり	餅原 弘樹 嶺小原 恵 市原 香織	医療法人社団いぶきの森 のぞみの花クリニック 淀川キリスト教病院 薬剤部 淀川キリスト教病院 緩和ケアセンター	1:12:49
S16	シンポジウム16	がん患者における感染症マネジメント ～治療期から終末期まで薬剤師が果たすべき役割～	遠藤 美央 大根田 亨 加納 亜由子 田中 宏明	KKR札幌医療センター 薬剤科 済生会宇都宮病院 薬剤部 上都賀総合病院 薬剤部 杏林大学医学部付属病院 薬剤部	2:01:29
S17	シンポジウム17	免疫チェックポイント阻害薬（ICI）の 薬物間相互作用における最新エビデンス	国分 秀也 鈴木 賢一 炭本 隆宏 菅 裕亮	湘南医療大学 薬学部 臨床薬理学研究室 東京薬科大学 薬学部 臨床薬理学教室 大分大学医学部附属病 薬剤部 （株）なの花北海道なの花薬局若草店/ （株）メディカルシステムネットワーク 薬局事業本部学術部	1:31:17
S18	シンポジウム18	"生きる力"を支える薬学～地域連携によるナラティブ・アプローチ～	土井 信幸 小見 雄介 池田 里江子	高崎健康福祉大学 薬学部 地域医療薬学研究室 前橋赤十字病院 薬剤部 ふれあい薬局飯能店、（一社）埼玉県薬剤師会、（公社）日本薬剤師会	1:30:45
S19	シンポジウム19	緩和医療薬学の新たな地平～非がん性疾患へ展開する薬剤師の専門性～	相田 和希 藤村 昭太 新井 成牧	佐野厚生総合病院 薬剤部 自治医科大学附属病院 薬剤部 株式会社ソル薬局	1:12:28
S21	シンポジウム21	羽ばたく子どもの未来と小児緩和ケア ～心をひとつにタスキをつなぐ地域連携～	杉山 正伸 歌野 智之 近藤 麗子 原田 寿	東京都立小児総合医療センター血液・腫瘍科、 医療法人社団 ときわ赤羽在宅クリニック 国立成育医療研究センター 薬剤部 国立がん研究センター中央病院 看護部、緩和ケアチーム 日本調剤株式会社東京第一支店 在宅医療部	1:30:01
S22	シンポジウム22	腎不全患者の苦痛緩和に挑む－CKM時代の薬剤師の役割－	荻上 尚樹 辻井 聡容 村井 扶	東京大学医学部附属病院 薬剤部 公立豊岡病院 薬剤部 株式会社ゆそえる あけぼの薬局	1:32:34
S23	シンポジウム23	オピオイド不適正使用を防ぐ： ケミカルコーピングへの対応とハームリダクション	佐藤 由美 伊藤 剛貴 敦賀 健吉	まちはけ薬局名古屋医療センター前店 草加市立病院 北海道大学病院 麻酔科/腫瘍センター	1:35:13
S24	シンポジウム24	医療界の「二刀流」薬剤師 ～緩和医療を軸とした多職種連携の新たな可能性～	島崎 洋平 廣田 未彩 中出 順也 奥田 泰考	埼玉医科大学病院 薬剤部 前橋赤十字病院 薬剤部 金沢大学附属病院 薬剤部/感染制御部 自治医科大学附属病院 薬剤部	1:32:14
S25	シンポジウム25	がん支持療法と緩和医療のサイエンス	吉澤 一巳 原田 浩徳	東京理科大学 薬学部 疾患薬理学研究室 東京薬科大学 生命科学部 腫瘍医科学研究室	0:58:15
S26	シンポジウム26	「がん患者におけるせん妄ガイドライン2025年版」から学ぶせん妄対策	松田 能宣 安田 俊太郎 山中 幸典 仁木 一順	近畿中央呼吸器センター 心療内科 東京科学大学病院 薬剤部 イワオ薬局 日赤病院前ミタス伊勢店 大阪大学大学院 薬学研究科 医療薬学分野	1:58:55
S27	シンポジウム27	白金製剤の現在地と未来図：有効利用と副作用低減をめざして － 臨床・基礎・薬物動態の視点から －	安藤 雄一 武井 大輔	名古屋大学医学部附属病院 化学療法部 地方独立行政法人埼玉県立病院機構 埼玉県立がんセンター 薬剤部	1:34:40
S28	シンポジウム28	がん悪液質に対する多職種介入の意義と今後の治療方策	福島 恵造 内藤 立曉 麻生 咲子 藤井 宏典 大澤 臣弘	神戸学院大学 薬学部 臨床薬物動態学研究室 静岡県立がんセンター 静岡県立静岡がんセンター 看護部 岐阜大学医学部附属病院薬剤部 帝京大学 薬学部	1:36:26
S29	シンポジウム29	生を過ごす 死を過ごす 在宅医療での薬物療法をつなぐ	大東 敏和 須藤 宏文 中村 三智子 高野 陽平	広島大学病院 薬剤部 株式会社トゥモファ こうなん薬局 日本調剤株式会社 在宅医療部 砂川市立病院 薬剤部	1:58:00
S30	シンポジウム30	在宅緩和ケアにおける質評価指標（QI：Quality Indicators）の提案	月山 淑 天方 奉子 金子 雅好 藤田 珠理	国立病院機構南和歌山医療センター緩和ケア診療科 非常勤医師 セントラルファーマシー 中央薬局 株式会社 田無薬品	2:00:00
S31	シンポジウム31	未来の緩和医療薬学を担う人材を育てる ～指導者が見つめ直す教育の原点と実践～	佐藤 淳也 沢 仁美 大内 竜介 佐藤 良太	湘南医療大学 薬学部 川西市立総合医療センター 薬剤科 東北医科薬科大学 薬学部 病院薬剤学教室/東北医科薬科大学病院 薬剤部 丸木記念福祉メディカルセンター 薬局	1:28:06
S32	シンポジウム32	地域医療を支える薬剤師の力と知 ～在宅緩和ケアの最前線を知る～	餅原 弘樹 佐久間 詠理 石川 広章	のぞみの花クリニック 医療法人社団淳友会わたクリニック 薬剤情報安全管理室 仙台北診クリニック	1:38:24
SL1	特別講演1	治療を適正化するためのデータベース研究の重要性	山本 信之	和歌山県立医科大学 内科学第三講座（呼吸器内科・腫瘍内科）	1:02:31
SL2	特別講演2	薬剤師に期待する緩和医療プロフェッション	住谷 昌彦	東京大学医学部附属病院緩和ケア診療部	1:02:16
SL3	特別講演3	在宅緩和ケアに対する社会のニーズと薬剤師の役割	佐々木 淳	医療法人社団悠翔会	1:02:53
SS1	年会特別企画 シンポジウム1	地域を支えるチカラ ～地域医療の2040年問題を考える・未来を見据えて今我々ができること～	田上 恵太 熊坂 勇宏 金子 雅好 谷山 昌三	悠翔会くらしケアクリニック練馬/東北大学大学院医学系研究科 緩和医療学分野/やまと在宅診療所登米/一般社団法人IPP研究会 tumugu薬局 中央薬局 たにやまクリニック	2:02:19
SS2	年会特別企画 シンポジウム2	緩和医療薬学領域における臨床・基礎の双方向型研究	上園 保仁 座間味 義人 山下 哲	東京慈恵会医科大学 先端医学推進拠点 群 痛み脳科学 岡山大学病院薬剤部/岡山大学臨床薬理学分野 和歌山県立医科大学薬学部 医療開発薬学研究室	1:35:26
SS3	年会企画 シンポジウム3	理事長・関連学会連携委員会合同企画： 次世代型緩和医療のための痛みの評価・可視化・分子解析	藤田 和歌子	順天堂大学薬学部薬物治療学分野	0:37:26
TIPS2	TIPS2	緩和医療における医療用麻薬の配合変化と注射薬配合マネジメント	近藤 匡慶	日本医科大学多摩永山病院薬剤部	0:30:27
TIPS3	TIPS3	認知症患者に対する緩和ケア	餅原 弘樹	いぶきの森のぞみの花クリニック	0:31:36
TIPS4	TIPS4	痒みの神経メカニズムと解析方法	木口 倫一	和歌山県立医科大学薬学部	0:31:04
TIPS6	TIPS6	抗うつ薬による疼痛抑制効果の基礎と臨床	須藤 貴史	群馬大学麻酔科	0:31:02
TIPS7	TIPS7	その痛み、オピオイドで本当にいい？－鎮痛補助薬の使い方－	嶺小原 恵	淀川キリスト教病院薬剤部	0:31:04
TIPS8	TIPS8	在宅医療	村井 扶	あけぼの薬局	0:33:03
TIPS9	TIPS9	心不全の緩和ケア	橋本 百世	市立戸屋病院	0:31:38
TIPS10	TIPS10	緩和的鎮静の適正実施に向けて－ 薬剤師が押さえるべき適応・用量、意思決定－	山本 泰大	小牧市民病院薬局	0:33:24
YPL	年会長講演	地域から羽ばたく緩和医療薬学～これから私達が目指すべきもの～	中川 貴之	和歌山県立医科大学薬学部/和歌山県立医科大学附属病院薬剤部	0:41:49
YPS	年会長特別企画 シンポジウム	レジェンドに聞いてみよう！ － 緩和医療薬学の課題克服から学ぶ未来へのヒント－	長谷川 寛 加賀谷 肇 鈴木 勉	日本調剤株式会社在宅医療部 湘南医療大学薬学部 湘南医療大学薬学部	2:03:31